

第53期 中間報告書

2021年4月1日～2021年9月30日

MOBILE SPACE by 三協フロンテア



株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに第53期(2021年4月1日～2021年9月30日)中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。
当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出の回復により製造業を中心に収益回復の兆しがみられています。新型コロナウイルス感染症の再拡大による緊急事態宣言も9月末に解除されるとともに、国民の約8割がワクチン接種を完了しており、今後の消費拡大及び経済正常化が期待されます。一方で、世界的には新型コロナウイルスの変異株の流行が続いており、またアメリカのインフレ拡大や、中国不動産大手の経営危機による金融市場への影響が懸念されるなど、依然として景気の先行きは注視すべき状況となっております。国内においても、鉄鉱石や原油の値上がりに伴う原価上昇や、半導体等の不足による製品供給の遅れなど、景気回復の鈍化につながる状況となっており、今後の懸念されます。

このような情勢のなか、当社グループは、ワクチン接種会場などコロナ禍に対応する製品のご提供や、東京オリンピック関連の案件対応を積極的に行うとともに、本設販売向けやレンタルスペースを併設した展示場をオープンすることで体制の強化を図りました。その結果、展示場の来場者やホームページへの問い合わせが前年を大きく上回るとともに、本設案件を中心に受注も増加するなど、業績は堅調に推移致しました。これにより、当第2四半期連結累計期間は売上高、利益ともに前年を上回る結果となりました。

今、社会環境は大きく変化し、お客様のニーズも多様化しております。当社も従来の方法にとらわれることなく、展示場ではマルシェなどのイベントを開催し、地域の活性化や賑わい創出にも役立つ店舗づくりを進めるなど、お客様や地域社会に対して貢献できるサービスをご提供する、新しい取り組みを進めております。

2018年4月より新しい10年ビジョン「地球上でもっとも進化したモバイルスペースメーカーになり、お客様の夢をモバイルすることにより社会のハピネスに貢献する」を掲げ、事業を展開しております。当社のモバイルスペースをご提供することで、お客様の夢や想いを実現し、社会から必要とされ、そして社会に貢献する会社であり続けるよう、活動してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

2021年12月

代表取締役社長 **長喜貴嗣**

基本理念

目的(存在理由)

社会への貢献

わたしたちは
社会に役立ち、人々の心や暮らしを豊かにし、
よって社会に貢献することを目的とします。

基本的価値観(不変の主義)

開拓の精神

わたしたちは、失敗を恐れず、情熱を持って、未開の地(新しい分野)に挑戦することを誇りとします。

不断の努力

わたしたちは、弛みない努力によって、困難に打ち勝ち、目的の実現に至ることを喜びとします。

誠実な意志

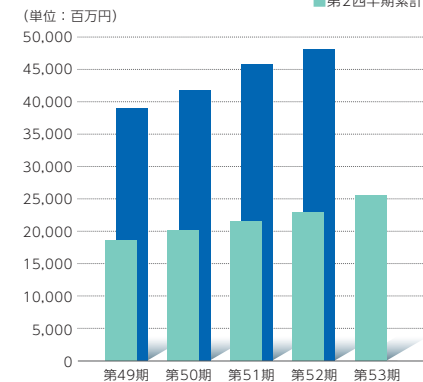
わたしたちは、わたしたちを支える人々*に対し、揺らぐことのない誠実な意志によって行動します。

*「わたしたちを支える人々」とはステークホルダー(お客様、サプライヤー、株主・投資家、従業員とその家族など)を指します。

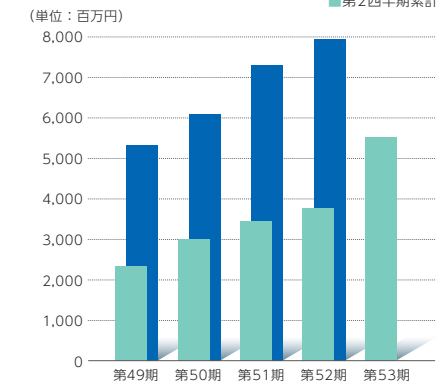
業績ハイライト(連結)

| 区分 | 期別 | 第49期 (2018年3月期) | 第50期 (2019年3月期) | 第51期 (2020年3月期) | 第52期第2四半期 (2021年3月期) | 第52期 (2021年3月期) | 第53期第2四半期 (2022年3月期) |
|-------------------------------|----|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------------|--------------------|-------------------------|
| 売上高(百万円) | | 39,065 | 41,856 | 45,754 | 22,929 | 48,183 | 25,585 |
| 経常利益(百万円) | | 5,318 | 6,090 | 7,303 | 3,759 | 7,946 | 5,521 |
| 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益(百万円) | | 3,361 | 3,838 | 4,659 | 2,285 | 5,121 | 3,318 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益(円) | | 302.46 | 345.39 | 419.24 | 205.66 | 460.88 | 298.66 |
| 総資産(百万円) | | 57,629 | 60,302 | 63,397 | 63,563 | 64,329 | 66,389 |
| 純資産(百万円) | | 29,633 | 32,334 | 35,768 | 37,384 | 39,575 | 41,550 |

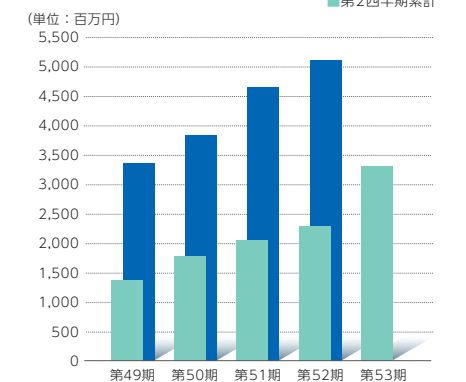
売上高の推移



経常利益の推移



親会社株主に帰属する 当期純利益の推移



免責事項 本報告書で記述されている通期の業績見通しなど将来についての事項は、予期しない経済状況の変化などさまざまな要因の影響を受けるため、その結果については当社が保証するものではありません。

当上半期の業績について

当第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルスの感染拡大はあったものの、景気の回復基調や社会環境の変化を受け、モバイルスペースの需要は引き続き高く、業績は堅調に推移しました。売上高は25,585百万円(前期同期比11.6%増)、営業利益は5,301百万円(前期同期比41.0%増)、経常利益は5,521百万円(前年同期比46.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,318百万円(前年同期比45.2%増)となり、売上高、利益額ともに前年を上回る結果となりました。

モバイルスペースのレンタルについては、建設現場事務所など大手ゼネコンや建設関連会社への出荷棟数は前年と同程度となりましたが、本建築の建物をレンタルする本設レンタルについては、出荷棟数および売上高が前年に比べ大幅に増加いたしました。東京オリンピック・パラリンピックの影響だけでなく、官公庁関連の案件や既存建物の建て替え時の利用が増加しており、これらの結果、レンタルの連結売上高は前年同期比12.3%増となりました。

モバイルスペースの販売については、生活環境やビジネス環境の変化に伴い、ホームページからのお問い合わせや展示場のご来場者が全ての月で前年同月を上回るなど、非常に高い需要が続いております。ホームオフィスなど働き方の変化に対応した案件や、事務所や店舗といった事業用途のニーズも高く、また、新型コロナウイルスのワクチン接種会場など医療関連の案件も多数提供させて頂いております。これにより、販売の連結売上高は前年同期比12.2%増となりました。

トランクルームのレンタルについても継続して事業拡大と稼働率向上に向け活動しており、連結売上高は前年同期比5.0%増となりました。レンタルスペース店舗も開設を進めており、当第2四半期連結累計期間は6店舗を新規に開設しております。



建設現場事務所



ワクチン接種会場内観



会社事務所



物販店舗内観

供給体制については、既存工場において生産設備の入れ替えや増強を行うとともに、岐阜県可児市に新規工場の建設を進めており、供給能力と生産品質を向上させるべく取り組んでおります。

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,060百万円増加し、66,389百万円となりました。変動の大きかった主なものは、現金及び預金の増加1,855百万円、営業未収入金や電子記録債権等の債権の増加322百万円です。負債の合計額は前連結会計年度末に比べ85百万円増加し24,838百万円、純資産の合計額は前連結会計年度末に比べ1,974百万円増加し41,550百万円となりました。自己資本比率は62.6%となっており、健全な財務状況を保っております。



飲食販売店



地域交流拠点施設

施工例のご紹介 ～ユーザーインタビュー 松茂町交流拠点施設～

地方創成の拠点施設として建設しており、また、南海トラフを震源とする地震による津波で町全体が浸水すると予測されていることから、災害復興拠点として利用することも考えています。

テレビCMを見たことがあり、三協フロンテアの社名は知っていました。今回の施設の設計段階で、工期短縮やコスト削減を検討する中で設計事務所から提案があり、初めて「モバイルスペース」を知りました。国の補助金である地方創成拠点整備交付金も活用し、今年5月にオープンしています。

松茂町では人口が減少に転じ、少子高齢化率も上がっています。何とか町としてPRをしていく必要があるのではないかと、ファブスペースや木工作業場、調理スペース、コワーキングスペース等を設置しました。料理教室やお菓子教室、ものづくり教室など、交流に加えて色々な学びができる点をPRし、人口増加や経済力の底上げを図っていきたく考えています。



松茂町交流拠点施設内観

Topic 1 展示場の新たな展開

総合展示場を各地に開設し、本建築のモデルハウスを多数設置することで、お客様がご希望される用途に合ったモデルハウスを体感して頂きやすくするなど、様々な店舗づくりを試行しております。モバイルスペースをご購入いただくだけでなく、展示場そのものをお客様へのサービス提供の場所として活用する、新たな取り組みを開始しております。



松山総合展示場



つくばマルシェ

「つくばマルシェ by三協フロンティア」開催

11月に三協フロンティアつくば総合展示場(茨城県つくば市二の宮)にて、「つくばマルシェ by三協フロンティア」を開催致しました。モバイルスペースの購入をご検討されているか、レンタルスペースをご利用されるお客様しか来場されなかった展示場を、地域住民の方々が気軽に立ち寄れる場所として変化させ、地域の賑わいを創出しようという新しい試みです。

誰でも立ち寄りやすい雰囲気でもバイルスペースを身近に感じて楽しんでいただけるよう、つくば市郊外で採れる野菜や地元で作った加工品を集めたマルシェの店舗にご参加いただくとともに、個人向けワークショップや法人向けのセミナー、モバイルスペースに関する無料相談会も行うなど、盛りだくさんの内容で実施いたしました。お子さまが参加できる催しも同時に行い、普段は少ない家族連れのお客様も多くご来場していただき、とても和やかな一日となりました。

当日は600名以上のお客様にご来場いただき、たくさんのご家族で展示場が賑わいました。出店者様からは、新しく店舗を建てるならモバイルスペースで建てたいとお声もいただくことができました。

今後もマルシェだけでなく、地域住民の方々の賑わいを創出し地域社会のハピネスに貢献できるようなイベントを展開していきたいと考えております。

多様化するレンタルスペース活用方法

展示場内の展示品を活用しご提供しているレンタルスペースは、ワークスペースやオンライン会議の場所としてのビジネス利用以外にも様々なご利用方法が広がっております。

ヨガやフラダンスといったカルチャー教室を始め、マタニティフォト撮影やウエディングの事前撮影などフォトブースとしてのご利用や、Youtubeの撮影をするお客様、ご自身の



動画撮影 つくば総合展示場

絵画を飾り付け個展を開催される方もいらっしゃいました。焼き菓子販売の店舗としてご利用され、モバイルスペースを体感したことにより購入を検討していただいているお客様もおられます。

レンタルスペースは展示場の新たなサービスとして存在感を増しつつあります。



ヨガレッスン 神戸総合展示場

Topic 2 MSキャンパス新社屋建設

2021年12月末完成を目標に、MSキャンパスに新しい自社オフィス、MSラボを建設中です。MSラボはハード・ソフト、大きく2つの側面からテーマ設定をしています。

ハード面のテーマは「軽量鉄骨造の限界にチャレンジする」です。モバイルスペースを構造から見直し様々なシミュレーションを実施、新たな構造を確立するとともに、居住性の向上にも取り組んでおります。

ソフト面のテーマは「組織学習、さらには個人の成長を設計する」です。知識創造活動モデルをプランに盛り込み、徹底的にディスカッションを行うことで、学習・成長を加速させる様々な仕掛けのあるオフィスを作り上げました。MSラボの建設が、組織の持続的成長へと繋がっていくことを確信しています。



MSキャンパス

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

| | 第53期第2四半期 (2021年9月30日) | 第52期末 (2021年3月31日) |
|---------------|---------------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 19,595 | 17,526 |
| 現金及び預金 | 6,261 | 4,406 |
| 受取手形 | 684 | 615 |
| 電子記録債権 | 1,277 | 1,134 |
| 営業未収入金 | 5,436 | 4,957 |
| 売掛金 | 2,189 | 2,488 |
| 棚卸資産 | 3,003 | 3,432 |
| その他 | 477 | 524 |
| 貸倒引当金 | △35 | △33 |
| 固定資産 | 46,793 | 46,802 |
| 有形固定資産 | 43,337 | 43,185 |
| レンタル資産 | 24,331 | 24,244 |
| 建物及び構築物 | 6,874 | 6,816 |
| 土地 | 10,007 | 9,922 |
| その他 | 2,123 | 2,202 |
| 無形固定資産 | 444 | 572 |
| 投資その他の資産 | 3,011 | 3,044 |
| 資産合計 | 66,389 | 64,329 |

(単位:百万円)

| | 第53期第2四半期 (2021年9月30日) | 第52期末 (2021年3月31日) |
|--------------------|---------------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 17,841 | 16,656 |
| 支払手形 | 398 | 364 |
| 電子記録債務 | 6,056 | 5,677 |
| 買掛金 | 1,297 | 1,176 |
| 短期借入金 | 1,914 | 1,924 |
| 未払費用 | 2,089 | 2,458 |
| 未払法人税等 | 2,102 | 1,834 |
| 賞与引当金 | 590 | 546 |
| その他 | 3,392 | 2,675 |
| 固定負債 | 6,996 | 8,096 |
| 長期借入金 | 4,696 | 5,655 |
| 役員退職慰労引当金 | 94 | 121 |
| 退職給付に係る負債 | 1,279 | 1,260 |
| その他 | 926 | 0001,058 |
| 負債合計 | 24,838 | 24,753 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 41,483 | 39,546 |
| 資本金 | 1,545 | 1,545 |
| 資本剰余金 | 2,776 | 2,776 |
| 利益剰余金 | 37,476 | 35,539 |
| 自己株式 | △315 | △315 |
| その他の包括利益累計額 | 67 | 29 |
| その他有価証券評価差額金 | 4 | 5 |
| 為替換算調整勘定 | 73 | 35 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △11 | △11 |
| 純資産合計 | 41,550 | 39,575 |
| 負債・純資産合計 | 66,389 | 64,329 |

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

| | 第53期第2四半期 (自2021年4月1日 至2021年9月30日) | 第52期第2四半期 (自2020年4月1日 至2020年9月30日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 25,585 | 22,929 |
| 売上原価 | 13,929 | 13,041 |
| 売上総利益 | 11,656 | 9,888 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,354 | 6,127 |
| 営業利益 | 5,301 | 3,760 |
| 営業外収益 | 255 | 35 |
| 営業外費用 | 35 | 36 |
| 経常利益 | 5,521 | 3,759 |
| 特別利益 | — | 0 |
| 特別損失 | 158 | 2 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 5,362 | 3,757 |
| 法人税等 | 2,043 | 1,471 |
| 四半期純利益 | 3,318 | 2,285 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,318 | 2,285 |

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

| | 第53期第2四半期 (自2021年4月1日 至2021年9月30日) | 第52期第2四半期 (自2020年4月1日 至2020年9月30日) |
|----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 3,318 | 2,285 |
| その他の包括利益 | 38 | △2 |
| 四半期包括利益 | 3,357 | 2,282 |

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位:百万円)

| | 第53期第2四半期 (自2021年4月1日 至2021年9月30日) | 第52期第2四半期 (自2020年4月1日 至2020年9月30日) |
|------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 4,686 | 1,796 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △408 | △1,095 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,906 | 216 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 18 | △7 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 2,389 | 909 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,286 | 2,935 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 6,141 | 3,844 |

企業の概要 (2021年9月30日現在)

| | | |
|-------|---|-------|
| 商号 | 三協フロンティア株式会社 | |
| 本社所在地 | 〒277-8539 千葉県柏市新十番二五番地 | |
| 資本金 | 15億4,545万円 | |
| 代表者 | 代表取締役社長 長妻 貴嗣 | |
| 設立 | 1969年12月5日 | |
| 事業内容 | 1. ユニットハウスの製造・販売・レンタル 2. トランクルームの製造・販売・レンタル 3. レンタルスペースの運営 4. 立体式駐車装置の製造・販売・レンタル 5. 植物工場の製造・販売・レンタル | |
| 役員 | 代表取締役社長 | 長妻 貴嗣 |
| | 専務取締役 | 端山 秀人 |
| | 取締役 | 三戸 茂夫 |
| | 取締役 | 小嶋 俊一 |
| | 取締役 | 藤田 剛 |
| | 取締役 | 安齋 光晴 |
| | 社外取締役 | 野倉 学 |
| | 常勤監査役 | 村井 康之 |
| | 社外監査役 | 山崎 直人 |
| | 社外監査役 | 石黒 博 |
| | 社外監査役 | 寺嶋 哲生 |

特定建設業許可 国土交通大臣許可(特-1)第18154号

一級建築士事務所登録 千葉県知事登録1-1704-1483号

株式の状況 (2021年9月30日現在)

| | |
|--------------|---------------------------------|
| 会社が発行する株式の総数 | 30,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 11,678,400株 (うち自己株式565,649株) |
| 1単元の株式の数 | 100株 |
| 株主数 | 2,704人 (2020年9月末比851名増) |

大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|-----------------------|---------|---------|
| (有)和幸興産 | 5,616 | 50.54 |
| 長妻 貴嗣 | 1,658 | 14.92 |
| 長妻 和男 | 324 | 2.92 |
| (株)日本カストディ銀行(信託口) | 241 | 2.17 |
| 三協フロンティア従業員持株会 | 155 | 1.40 |
| SUS(株) | 109 | 0.98 |
| (株)日本カストディ銀行(証券投資信託口) | 102 | 0.92 |
| 三菱UFJ信託銀行(株) | 100 | 0.90 |
| (株)千葉銀行 | 97 | 0.88 |
| 長妻 幸枝 | 95 | 0.86 |

(注) 1. 当社は自己株式を565,649株保有していますが、上記大株主からは除外しています。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度
4月1日～翌年3月31日

定時株主総会
毎年6月

期末配当金受領株主確定日
3月31日

中間配当金受領株主確定日
9月30日

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

公告の方法
電子公告 (URL <http://www.sankyofrontier.com/>)
※ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

上場証券取引所
東京証券取引所JASDAQスタンダード

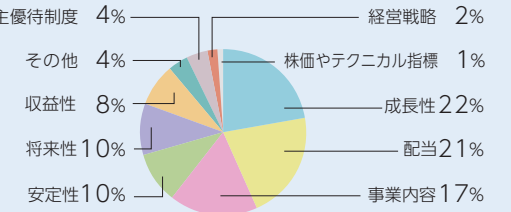
(ご注意)

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

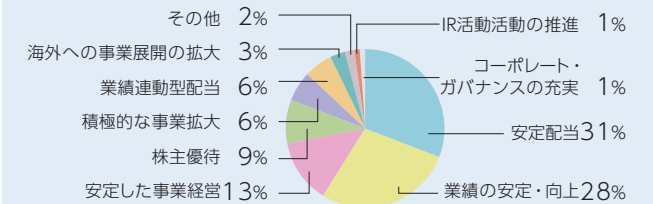
アンケート結果のご報告

「第52期 年次報告書」で実施した株主様アンケートの集計結果をご報告します。339名の株主の皆様からご回答をいただきました。厚く御礼申し上げます。
株主の皆様からいただいたご意見を真摯に受け止め、今後の経営方針やIR活動の参考にまいります。

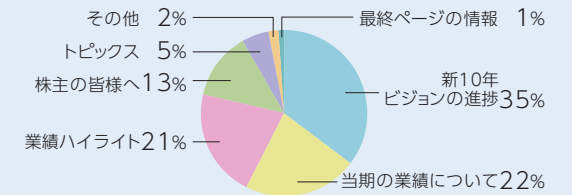
Q1 当社の株式を購入された理由をお聞かせください。(複数回答)



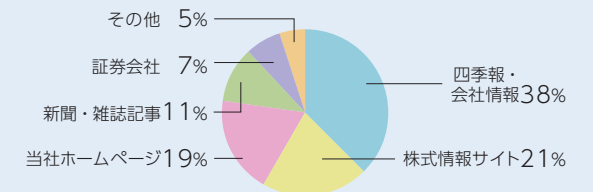
Q2 当社の株式を長期保有する場合は何を重視されるかをお聞かせください。(複数回答)



Q3 年次報告書で特に興味を持った内容をお聞かせください。(複数回答)



Q4 当社に関する情報をどこから入手されていますか。



MS NOMAD(ノマド) グッドデザイン賞受賞

新製品「MS NOMAD」が、2021年度グッドデザイン賞を受賞しました。

弊社の受賞は、「COSMO CT-54H」、「MS1」に続き、3度目となります。

本製品は「自由に働き、自由に暮らす」をコンセプトに、コロナ禍でライフスタイルが多様化する中、場所や時間にとらわれない新しい働き方・住まい方を提供するプロダクトとして開発されました。設置・移設の容易なモバイルスペース内に、家具化されたトイレ・シャワー・キッチン等をお客様自身で選択して配置することで、簡単にプランニング出来るようデザインされています。木とガラスで統一された外観は、設置場所を選ばないデザインで、自宅の庭先から、駅前・高架下、郊外、更には大自然といったあらゆる場所で働くこと・住まうことを実現しています。

工業化にこだわり、躯体と内装の同時生産を可能にすることで、在来工法と比較し圧倒的な工期圧縮を実現。あらゆる場所へ安定した品質でご提供できます。

今後は本製品のノウハウを発展させ、建築のあらゆる部分で工業化を展開し、モバイルスペースの可能性の拡大に努めてまいります。



当社ホームページのご案内

今後とも、事業報告書やホームページの充実を図り
株主の皆様方へ分かりやすい情報提供を心がけてまいります。

<http://www.sankyofrontier.com/>